

oricon

2013年3月期 第1四半期決算説明会

2012年8月3日

2013年3月期 第1四半期決算の概要

第1四半期 業績ハイライト



- スマートフォン向け音楽配信の売上が着実に拡大（前年同期比14.5倍 69百万円増）
- フィーチャーフォン向け着うたフル・着うた・着メロの売上が縮小（前年同期比33.5%減 286百万円減）
- 顧客満足度(CS)ランキング連動型広告は堅調に推移（前年同期比9.8%増 10百万円増）
- CSランキング連動型広告以外のネット広告商品の販売が低調（前年同期比5.4%減 6百万円減）
- 雑誌事業は雑誌市場環境悪化の影響により苦戦（前年同期比9.7%減 30百万円減）

フィーチャーフォン向けサービスの減収額の
影響が大きく

連結業績

売上高	:	1,357百万円	（前年同期比 16.8%減 273百万円減）
営業利益	:	127百万円	（前年同期比 44.9%減 104百万円減）
経常利益	:	113百万円	（前年同期比 44.2%減 90百万円減）
四半期純利益	:	47百万円	（前年同期比 58.2%減 66百万円減）

連結損益計算書



(単位:百万円)	2012年3月期 第1四半期	2013年3月期 第1四半期	増減	
			金額	増減率
売上高	1,630 (100%)	1,357 (100%)	▲273	▲16.8%
売上原価	970 (59.5%)	809 (59.6%)	▲160	▲16.6%
差引売上総利益	660 (40.5%)	547 (40.4%)	▲112	▲17.0%
販管費	428 (26.3%)	420 (30.9%)	▲8	▲2.0%
営業利益	231 (14.2%)	127 (9.4%)	▲104	▲44.9%
経常利益	203 (12.5%)	113 (8.4%)	▲90	▲44.2%
税金等調整前 四半期純利益	206 (12.6%)	109 (8.1%)	▲96	▲47.0%
四半期純利益	113 (7.0%)	47 (3.5%)	▲66	▲58.2%

主な減収要因

- ・着うたフル [217百万円減(33.5%減)]
- ・着うた [40百万円減(37.7%減)]
- ・着メロ [29百万円減(29.5%減)]
- ・雑誌事業 [30百万円(9.7%減)]
- ・コンテンツ販売 [41百万円(87.2%減)]

主な増収要因

- ・スマートフォン向け音楽配信
[69百万円(14.5倍)]
- ・顧客満足度ランキング連動型広告
[10百万円(9.8%増)]

モバイル事業の売上減少に伴い、
音源使用料が99百万円減少。

2012年7月1日付で、当社の完全子会社であるオリコンDD株式会社(存続会社)とオリコン・コミュニケーションズ株式会社(消滅会社)が合併

従来、「データサービス事業」に属していたオリコン・コミュニケーションズ株式会社の「マーケティングソリューションの提供」「ランキング情報等の販売」を、オリコンDD株式会社の展開する「WEB事業」に編入

編入後の報告セグメントの名称を、「WEB事業」から「コミュニケーション事業」に変更

以上の変更を当第1四半期より適用

※本資料における前年同期との比較は、前年同期の数値を新たな報告セグメント区分に組み替えて算出された数値との比較により行っております。

報告セグメント別売上高

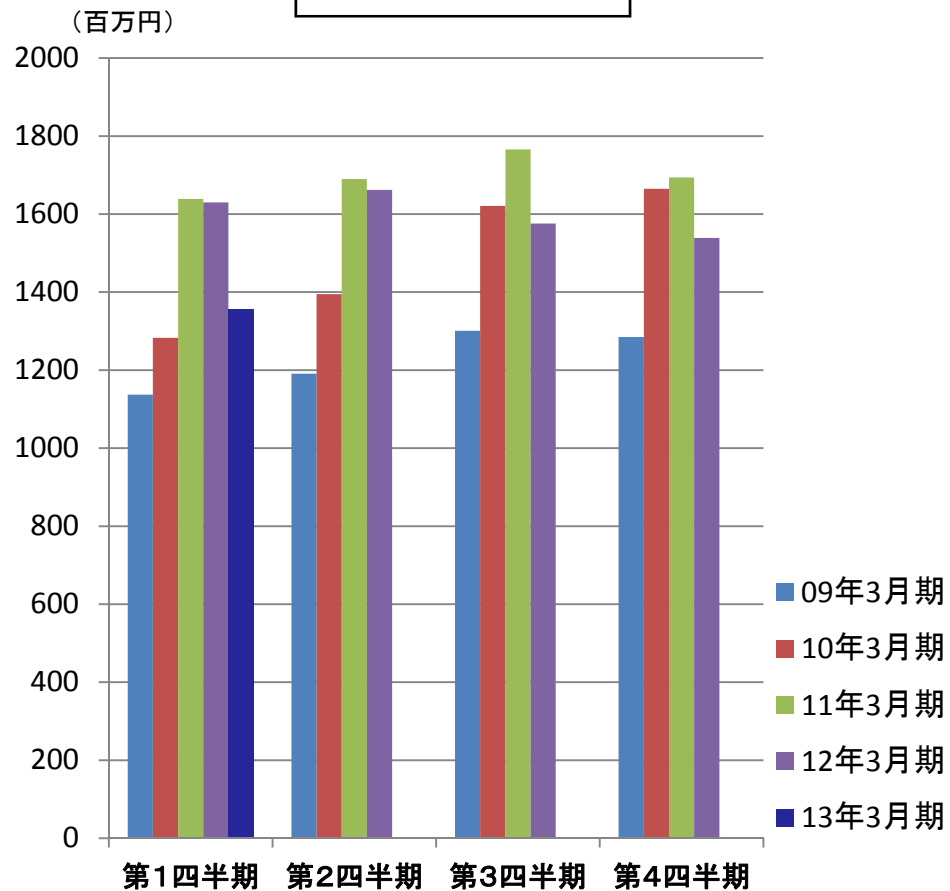


(単位:百万円、百万円未満を切捨て)		2012年3月期 第1四半期	2013年3月期 第1四半期	増減	
				金額	増減率
コミュニケーション事業		285	249	▲35	▲12.6%
	広告販売	221	226	4	2.0%
	CSランキング連動型広告	107	118	10	9.8%
	バナー型広告・タイアップ型広告等	114	108	▲6	▲5.4%
	データ販売・コンテンツ販売等	64	24	▲41	▲87.2%
モバイル事業		891	666	▲224	▲25.2%
	フィーチャーフォン向け	886	592	▲294	▲33.0%
	着メロ	98	69	▲29	▲29.5%
	着うた	105	65	▲40	▲37.7%
	着うたフル	648	431	▲217	▲33.5%
	情報系等	34	26	▲8	▲23.5%
	スマートフォン向け音楽配信	5	74	69	1350.4%
雑誌事業		317	287	▲30	▲9.7%
データサービス事業		135	135	▲0	▲0.4%
その他		0	19	18	—
売上高合計		1,630	1,357	▲273	▲16.8%

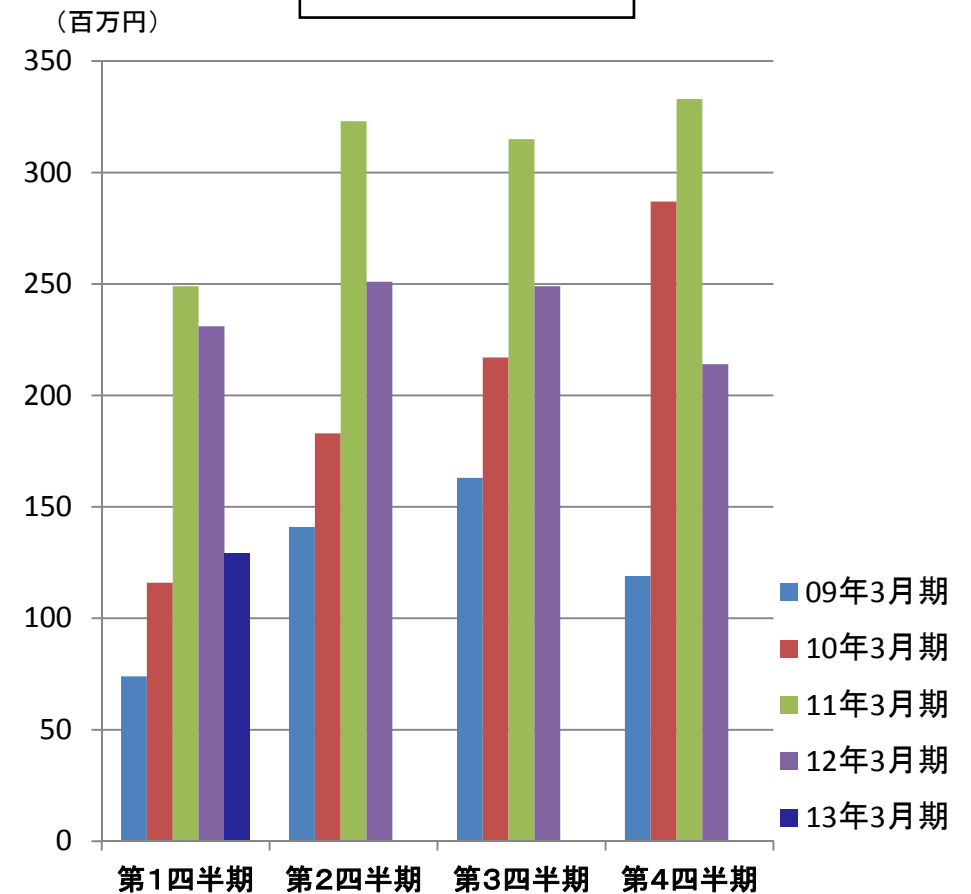
連結業績の推移



売上高



営業利益



※2009年3月期については、連結除外となったORICON CNS Inc. とフランクリン・ミント株式会社の数値を除いております。

- スマートフォン向け音楽配信の伸展
 - ・すでに展開しているダウンロード型サービスが着実に成長
 - ・ストリーミングサービスをはじめ、現在、準備中もしくは検討中のサービスや機能を順次、追加していく予定
- フィーチャーフォン向け着メロ・着うたの減収は続くが、減収額は徐々に縮小
- 顧客満足度(CS)ランキング連動型広告の収益が拡大
- 雑誌事業の改善[特に、「オリ★スタ」の購読アップ、「月刊デ・ビュー」のWEB版強化など]
- 赤字事業(着せ替えなどのコンテンツ販売)の撤退[2012年8月]
⇒撤退に伴う損失は限定的。2Q以降、連結の月次ベースの損益にはプラスの効果。

2012年5月9日に公表した通期の連結業績予想に変更はありません。

<売上高:6,440百万円 営業利益:1,020百万円 経常利益:930百万円 当期純利益:550百万円>

連結貸借対照表



(単位:百万円)		2012年3月期末	2013年3月期第1四半期末	増減
資産合計		4,552	4,515	▲36
	流動資産	2,623	2,604	▲19
	有形固定資産	139	159	20
	無形固定資産	1,042	1,035	▲7
	投資その他の資産	742	712	▲29
	繰延資産	4	4	0
負債合計		2,622	2,727	105
	流動負債	1,823	2,039	216
	固定負債	799	688	▲111
純資産合計		1,929	1,788	▲141
	株主資本	1,929	1,789	▲140
	その他の包括利益累計額	▲19	▲19	0
	新株予約権	18	18	0

- 総資産は36百万円減少。現金及び預金は115百万円増加したが、売掛金、のれん、投資有価証券等が減少。
- 負債合計は105百万円増加。短期借入金増加、社債及び長期借入金の減少等が主な変動要因。
- 純資産は141百万円減少。四半期純利益47百万円を計上したものの、配当金119百万円の支払、自己株式68百万円の取得があったため。自己資本比率は39.2%となり、前期末比2.8ポイント低下。(前年同期末と比べれば4.4ポイントの上昇)

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を可能にするため、
2013年3月期第1四半期中に、
自己株式2,400株(発行済株式総数に対する割合:1.5%)を取得。



2013年3月期第1四半期末において、
自己株式10,600株(発行済株式総数に対する割合:6.7%)を保有。

伸長事業における注力ポイント

ジャンルの拡大

「オリコンブランド」との親和性を重視



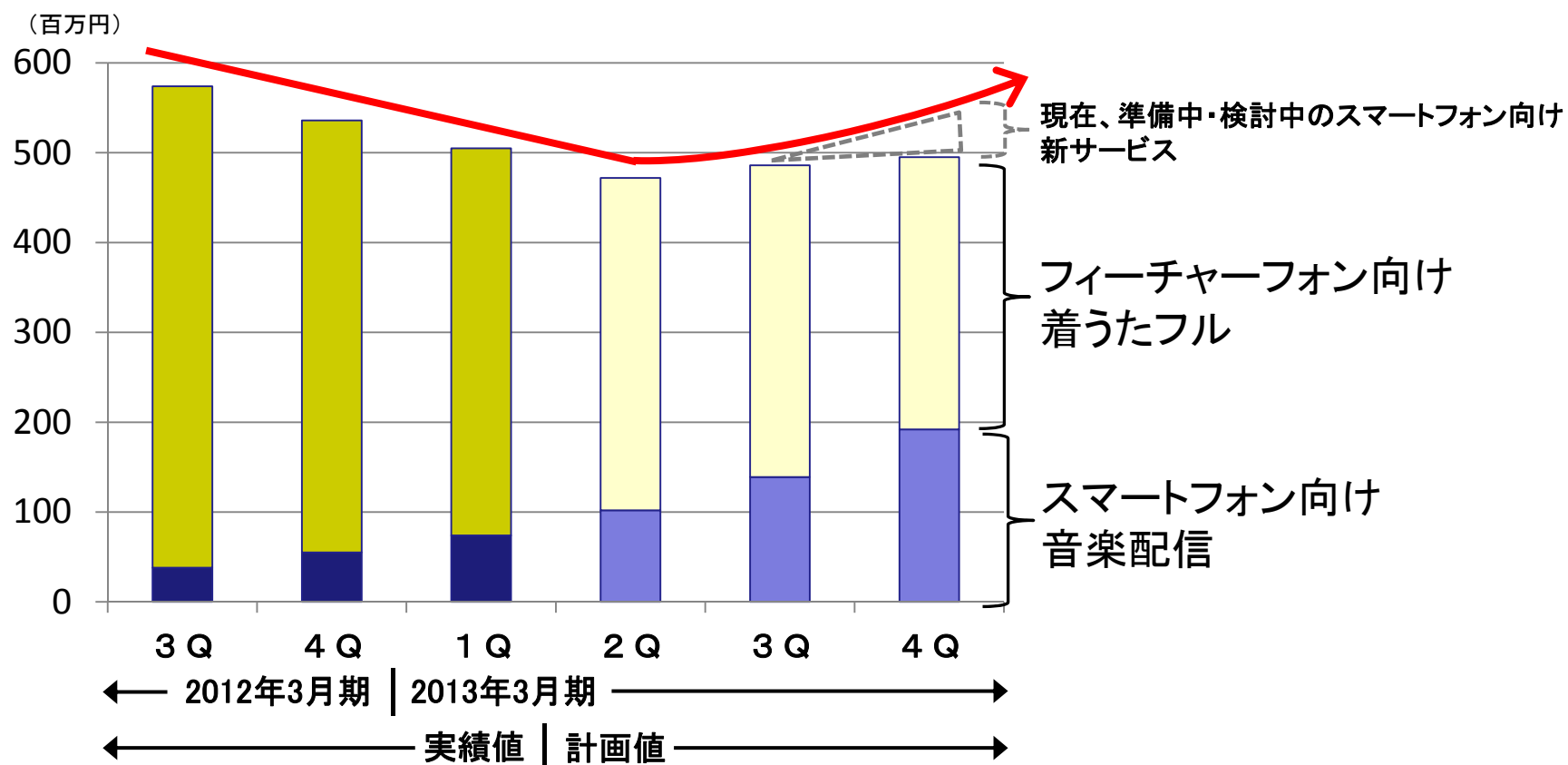
単価のアップ

クリック単価はアドワーズ広告より高い金額を目指す



単価アップのためSEOを強化。専任チームを社内に新設。
検索エンジンアルゴリズムの相次ぐアップデートにも対応。
当社グループのニュース配信先の拡大にも注力

スマホ向け音楽配信① ～売上高の推移～



- 2013年3月期第1四半期のスマートフォン向け音楽配信の売上は、期初の計画値を若干上回って着地。
 - フィーチャーフォン向け着うたフルとスマートフォン向け音楽配信との売上高の合計は、2013年3月期の第2四半期までは直前四半期と比べて減少するが、第3四半期以降は増加に転じる見込み。
- ※スマートフォン向け音楽配信の売上の前提は、現在展開しているダウンロード型のサービスに限定。

- ダウンロード型以外に定額制ストリーミングサービスなどの新サービスを開始するための協議・調整を関係先と継続して実施中

⇒他社サービスとの差別化を図るため
独自のユニークな施策を講じる予定

- アライアンス先を拡大

⇒集客導線として活用

- コンテンツや機能を継続的に充実



(ダウンロード型サービスのトップページ)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

※ 着うた、着うたフルは、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

※ その他記載されている製品名、サービス名などは、該当する各社の商標または登録商標です。

オリコン株式会社

IR用ホームページ <http://www.oricon.jp/>